

SDGs 宣言書

当社はSDGsの達成を通じて、地域の暮らしをより魅力的にし、次世代に継承しようとする取組みに貢献してまいります。

小川工業 株式会社

代表取締役 小川 匡哉

西暦2023年8月

当社の重点目標

木造住宅建築を通じた地域社会への貢献

- 高い技術力により、安全・快適に居住できる環境を提供し、住み続けられるまちづくりに貢献します。
- 持続可能な資源である木材を使った住宅建築に取り組むことで、環境負荷の低減に貢献します。
- 優れた断熱性を有する木材を活用することで、空調エネルギーの削減に寄与します。
- DX化、ペーパーレス化を推進することで、環境負荷の低減と業務の効率化を進めます。



多様な人材が健康に安心して働ける職場環境の整備

- 健康経営優良法人として、すべての従業員が健康的にいきいきと働く職場環境作りをすすめます。
- すべての従業員(外国人実習生も含む)が年一回健康診断を受診。
- 働きやすい職場環境を整備することで定年後の再雇用、嘱託就業の促進し、また性別、年齢にとられない雇用機会の拡大を進めます。



すべての従業員が働きがいと成長が実感できる職場

- 質の高い教育を実施し、すべての従業員が成長を実感できる職場。
- OJTや研修にてベテランから若手への技術の伝承を進める。
- 外国人技能実習生を積極的に受け入れ、人材の多様性、活性化を図っている。
- 年齢、性別、社歴に関係なく発言や意見ができる環境整備。
- 地域雇用をふやし、ワークライフバランスを取ることで長く住み続けるまちづくりを進める。



尼崎信用金庫は上記企業のSDGsへの取組みを評価するとともに、その活動を支援していきます。

(評価にあたっては経済産業省の支援モデルをベースに、東京海上日動火災保険株式会社の協力を得ています。)